

沖縄県北部医療組合一般競争入札公告第2-5号
令和7年11月5日

質問回答書

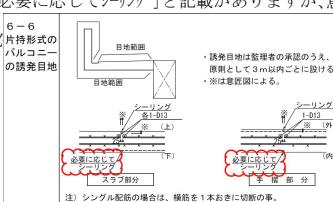
参加予定者各位

沖縄県北部医療組合
管理者 玉城 康裕
(公印省略)

工事名：公立沖縄北部医療センター新築工事（建築）

番号	該当箇所	質問内容	回答
		(公告資料)	
		<共通>	
376	積算数量書	予定価格の算出に使用された刊行物及び、季刊誌の採用号をご教示願います。	2025年7月号、夏号です。
377		各質疑回答に対応した設計図及び積算数量書の変更指示が同時に発行されるとして考えてよろしかったでしょうか。	積算数量書（参考）の数量を正とします。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
378		「地鎮祭」等の式典に関して実施の有無と負担先のご指示をお願いいたします。施工者負担の場合は、出席人数や規模がわかる情報、及び直会等の負担先も合わせてご指示願います。	地鎮祭等の費用は計上しておりません。地鎮祭の開催等については契約後、受注者と調整を行う予定です。
379	現場説明書 15.着工前の隣接施設の調査及び周辺への配慮	「工事に先立ち、現場内外における隣接施設の状態を調査及び写真撮影等により記録」と記載がありますが、この対象となる近隣調査範囲のご指示を願います。またそれに対する費用は、共通仮設費の積み上げでの計上となりますか。	近隣調査等に関する費用は計上しておりません。施工中の近隣住民とのトラブルを避けるためのもので契約後、受注者と調整を行う予定です。
380	K-005～K-011 仮設計画図	K-005～K-011図の仮設計画図は指定仮設と考え、実施工時計画の変更が生じた場合には増減協議対象と考えてよろしいでしょうか。	仮設計画図は参考図です。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
	(構造)	<共通>	
381	K-005 仮設計画図（1）	各棟の根切り開始レベルはK-005図に記載の「施工地盤レベル」と考えてよろしいでしょうか。その場合、作業スペースの外となる「医療ガス機械室棟」「ろ過機械室棟」「オイルタンク」「オイルポンプ棟」等の施工地盤レベルのご提示をお願いいたします。	宜しいです。作業スペースの外となるエリアの施工地盤レベルについては、公立沖縄北部医療センター敷地造成工事（1期工事）造成計画平面図を参照してください。
382	積算数量書	土工事に今回「建設発生土運搬」「建設発生土処分」に該当する項目がありません。これらは現状の項目の「根切り」「埋戻し」「盛土」に含めると考えてよろしかったでしょうか。	発生土は埋戻しや盛土に利用し、あまた土は場内一時仮置き後、敷地造成工事にて場内敷き均しを想定し、場外搬出土はない想定です。 場外処分が必要な場合は変更協議の対象となります。
383	A-002 建築工事特記仕様書	土工事で建設発生土の処理が「構内堆積」「構内敷きならし」となっていますが詳細が不明で、埋戻しして流用しない処分発生土の具体的な堆積、敷きならし場所と、数量や堆積高さ限界等がわかる計画情報のご提示を願います。	同上
384	積算数量書	場所打ちコンクリート杭地業の方で、泥土の処分方法として「場内敷き均し」となっています。通常、汚泥を再利用する際には「自ら利用」申請で役所の許可等が必要となるかと思いますが、この許可が下りているもしくは下りる条件で考えてよろしかったでしょうか。もしこの許可等が下りず、実施工時計画の変更が生じた場合には増減協議対象と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。 計画等に変更が必要な場合は、変更協議の対象とします。
385	積算数量書	上記の泥土の「場内敷き均し」に関する具体的な堆積、敷きならし場所と、数量や堆積高さ限界等がわかる計画情報のご提示を願います。また敷き均しの記載は「病院棟」のみになっており、他附属棟には仮置き場までの運搬費まで計上があり、敷き均しの記載がありませんが病院棟と同様と考えてよろしかったでしょうか。もし場外処分の場合、想定されている処分場までの距離をご教授願います。	「発生土敷き均し」が正です。
386	S-64 S-125 A-284	設備基礎(けた基礎)の形状について、下記の様に異なります。部分詳細図(9)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 配筋詳細図:頂部アゴあり <input type="checkbox"/> 部分詳細図(9):アゴ無し	宜しいです。
	<病院棟>		
387	積算数量書	土工事に計上されている「山留め1式」にはK-006～K-011図に記載の山留めや切梁、構台等の仮設関係が全て含まれると考えてよろしかったでしょうか。	宜しいです。
388	A-100 S-22	感染・検査排水処理設備置場のピット底盤天端レベルについて、下記の様に異なります。免震ピット機械置場詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 免震ピット機械置場詳細図:免震FL-2000(GL-5200) <input type="checkbox"/> 免震ピット伏図:免震FL-1700(GL-4900)	宜しいです。
389	A-100 S-22	免震層X10～11間/Y4～6間の床下について、下記の様に異なります。免震ピット機械置場詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 免震ピット機械置場詳細図:埋戻し無し <input type="checkbox"/> 免震ピット伏図:埋戻し	宜しいです。
390	A-100	原水ポンプ槽内水勾配(H100～300程度)について、配筋はD10@200シングルクロスと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
391	S-01 S-47	場所打ちコンクリート杭の仕様について、下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> スラブ 値:21cm <input type="checkbox"/> 拡底部施工径:設計径+100mm	宜しいです。

392	S-01	<p>梁主筋D19～41の継手工法について、 ガス圧接と機械式継手の2種類適用となっていますが、下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>D19～29:ガス圧接 <input type="checkbox"/>D32～41:機械式継手</p>	宜しいです。
393	A-003	<p>床下防湿層について、 建築工事特記仕様書(その3)で土に接する範囲に防湿層(ポリエチレンフィルム)t=0.15(二重張り)を全面に見込む。と記載がありますが、今回建物で土に接する範囲は免震層の為、床下防湿層は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	不要です。
394	S-01	<p>柱主筋の機械式継手について、 建築工事別紙明細「機械式継手 SD390 D29 材工共 222か所」よりR階柱主筋のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	宜しいです。
395	S-02 積算数量書(参考) 建築工事細目別内訳 病院棟P67	<p>防水材について、 下記の様に異なります。構造特記仕様書(2)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>構造特記仕様書(2):防水材(擁壁)に適用 <input type="checkbox"/>積算数量書(参考):防水材の記載無し</p>	積算数量書(参考)を正とします。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
396		<p>上記、防水材が使用となる場合、下記内容を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>メーカー名・品番 <input type="checkbox"/>混入量(kg/m³)</p>	—
397	K-031	<p>下図の階段について、 詳細を御指示下さい。</p> <p>【1階平面図】 </p>	S-64、RC階段配筋詳細図を参照してください。
398	A-029	<p>バルコニー床天端増し打ちについて、 断面詳細図(8)でt50～100程度の床天端増し打ちがありますが、補強筋はt50以上の範囲にD10@200シングルクロスを見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	宜しいです。
399	S-128	<p>〈別館棟〉 屋外階段の#1部BPL寸法について、 下記の様に異なります。屋外鉄骨階段詳細図(図示)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>屋外鉄骨階段詳細図(図示):300x450 <input type="checkbox"/>屋外鉄骨階段詳細図(記載):300x400</p>	宜しいです。
400	S-101 S-124	<p>床版・壁リストに記載のD19・22の継手工法について、 構造特記仕様書(1)に記載はありません。重ね継手と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	宜しいです。
401	A-029	<p>バルコニー床天端増し打ちについて、 断面詳細図(8)でt50～100程度の床天端増し打ちがありますが、t50以上の範囲にD10@200シングルクロスを見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	宜しいです。
402	S-115 K-030	<p>ヒットの納まりについて、 下記(赤雲マーク)の様に異なります。基礎ヒット伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>基礎ヒット伏図: </p> <p>□免震ヒット平面図 </p>	宜しいです。
		〈車寄せ庇3-1〉	
403	A-299, 301 A-303	<p>EY1通りバーティカルの有無について、 下記の様に異なります。車寄せ庇3-1, 3-2 平面図、車寄せ庇3-1 詳細図(2)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>車寄せ庇3-1, 3-2 平面図、車寄せ庇3-1 詳細図(2):有り <input type="checkbox"/>車寄せ庇3-1 詳細図(4):無し</p>	無しです。
		〈車寄せ庇3-2〉	
404	A-299, 305 S-511	<p>FX2, 3/FY4通りの化粧柱の有無について、 下記の様に異なります。車寄せ庇3-1, 3-2 平面図、車寄せ庇3-2 詳細図(2)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>車寄せ庇3-1, 3-2 平面図、車寄せ庇3-2 詳細図(2):有り <input type="checkbox"/>軸組図(車寄せ庇3-2):無し</p>	宜しいです。
405	A-299 K-034 S-510	<p>FY1通り左側庇について、 下記の様に異なります。車寄せ庇3-1, 3-2 平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>車寄せ庇3-1, 3-2 平面図:FY1+2200～FY5まで <input type="checkbox"/>4階平面図:FY1～FY3通り間 <input type="checkbox"/>1階柱壁梁床伏図、R階梁床伏図(車寄せ庇3-2):庇無し</p>	宜しいです。
		〈オイルボンプ棟〉	

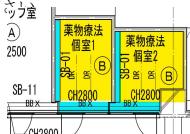
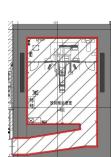
406	S-701 A-308	<p>GL・RFL～最高高さについて、下記の様に異なります。軸組図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□軸組図: GL～最高高さH4000 RFL～最高高さH600</p> <p>□オイバ^{ソフ} 室棟 詳細図: GL～最高高さH4050 RFL～最高高さH450</p>	詳図を正とします。
407	S-702 A-308	<p>小庇の出幅寸法について、下記の様に異なります。詳図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□部材リスト:小庇配筋要領図 1,000 □詳図(1):屋根伏図 900</p>	宜しいです。
		<医療 ^{ソフ} 機械室棟>	
408	S-732 A-311	<p>小庇の出幅寸法について、下記の様に異なります。詳図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□部材リスト:小庇配筋要領図 1,000 □詳図(1):屋根伏図 900</p>	宜しいです。
		(意匠)	
		<共通>	
409	各図	各専門工事の詳図が添付されている中で、工事区分で「専門業者工事」以外とされ「建築工事」と表記されている分に関しては、積算数量書にはそれに対応する項目が専門工事1式の項目とは別に各工種の項目に計上されていると考えてよろしかったでしょうか。	宜しいです。
410	A-002	モックアップ作成を行なうことなどいますが、これは別場所では無く今回新築する病院棟内に先行施工を行ううえとし、モックアップ確認後はそのまま本設として残せる(撤去は生じない)考え方によろしかったでしょうか。この計画と異なる場合、詳圖ご指示をお願いいたします。	敷地内の別場所を想定しております。 撤去等については変更協議の対象とします。
411	A-004	木工事の欄に「土壤の防蟻処理」に該当の印が入っておりますが、積算数量書にはそれに該当する項目が見当たりません。今回は対象外と考えてよろしかったでしょうか。	宜しいです。
412	積算数量書	別紙明細522ページ「軽量鉄骨壁開口部補強」の明細において、エクセル行2236～2253行までの項目の摘要欄で補強Hが2000mmとなっていますが、2000mmの誤りでよろしかったでしょうか。	宜しいです。
413	A-278	A-278図に記載「軽量鉄骨壁下地(1)」記載の5mを超える壁下地仕様で、W100のスラブ ^ト をH5000以下よりピッチを細かくすることでの対応となっています。W100でH5000以上のスラブ ^ト となる場合は、JIS規格から外れる形となりますのでご了承願います。	宜しいです。
	(外部)		
		<共通>	
414	S-07	<p>片持形式ハルコニー誘発目地部のシーリングについて、下記を御指示下さい。</p> <p>□下記赤雲の様にハルコニースラブ^ト下側(軒天側)及び手摺壁 内側の誘発目地部に</p> <p>「必要に応じてシーリング」と記載がありますが、意匠図には記載が無い為、 6-6 △片持形式の ハルコニー の誘発目地 </p> <p>△下記赤雲の様にハルコニースラブ^ト下側(軒天側)及び手摺壁 内側の誘発目地部にシーリングが必要となる場合、棟毎に具体的な必要となる範囲を</p>	<p>□宜しいです。</p> <p>□-</p>
415	A-313～323	<p>外部及び内部のEXP.J金物について、下記を御指示下さい。</p> <p>□①屋根用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □②外壁用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □③軒天用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □④内部井用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □⑤内壁用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □⑥内部床用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □⑦外部床用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □⑧外部床用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □⑨外部床用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □⑩外部床用免震EXP.J金物のメーカー名・品番 □⑪手摺EXP.J(ハルカイ)^トのメーカー名・品番 □⑫手摺EXP.J(ハルカイ)^ト腰^ハの仕様、厚み、表面仕上 (EXP.J詳細図(6)はパンチングメタルのみ記載有り) □⑬内部床用免震EXP.J金物の仕様に本体ハル及び本体ハル表面処理にテレス HLと記載がありますが、本体ハルは溶融亜鉛めっき鋼板の為、不要と考えて宜しいでしょうか。(テレスは先端カバー及び受座のみ)</p>	<p>メーカー指定はありませんが、積算上下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。</p> <p>メーカー：カネソウ ①MX12-6585 ②MX22HS-6585 ③MX44E-6585 ④MX44BU-6590 ⑤MX55TRF-65182 ⑥MX66NT-3P-6575 ⑦MX77VTEF-U-M-6565 ⑧MX77VTEF-U-R5-6565 ⑨JX-GCP-R5-100-50 ⑩JX-SQA-M-100-50 ⑪MX-TEPV-YA-65266 本体アルミニウム製、片面パンチングメタル</p> <p>⑯宜しいです。</p>
416	A-177 A-191 A-283	<p>塔屋建具取合部 踏台(U型側溝300A)の設置か所数について、部分詳図(8)でL600×N個と記載がありますが、か所数は下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><病院棟></p> <p>□SD702(W900 1か所)前:L600 2か所/組で1組設置 □SD705(W1800 2か所)前:L600 3か所/組で2組設置 □SD706(W2400 2か所)前:L600 4か所/組で2組設置 病院棟 合計:L600 16か所</p> <p><別館棟></p> <p>□SD401(W900 1か所)前:L600 2か所/組で1組設置 別館棟 合計:L600 2か所</p>	<p>設置か所は以下のとおりです。</p> <p><病院棟>4箇所 <別館棟>1箇所</p>

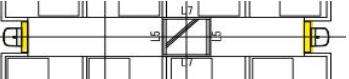
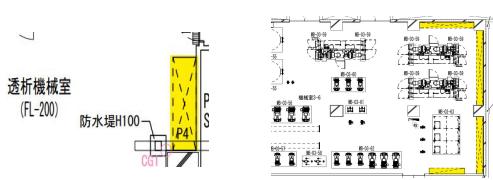
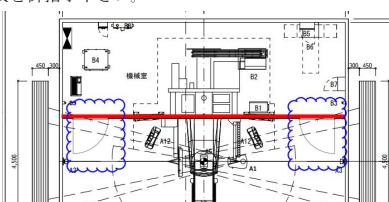
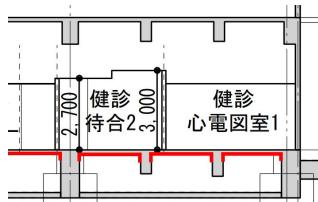
417	A-308～312 G-002	<p>オホシフ室棟・ろ過機械室棟・医療ガス機械室棟の堅樋について、下記を御指示下さい。</p> <p>□各棟詳細図の断面図でSOP塗りと記載がありますが、全てガーブPの為、SOP塗りは不要と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>□各棟詳細図の立面図で堅樋の足元が下記赤雲の様な図示となっておりますが、詳細を御指示下さい。</p>  <p>□医療ガス機械室棟は雨水排水計画図で建屋廻りに雨水枠等が無く、第一会所接続管の排水経路が不明です。第一会所接続管の経路を平面図にて御指示下さい。</p>	<p>□宜しいです。</p> <p>□各工事共通G-001～とのとおりです。 VU管理設で近くの側溝につなげます。</p> <p>□碎石敷き部分に流し自然浸透です。</p>
418	K-046・K-053～055・ K-061	<p><病院棟></p> <p>プロセスライトの記載、詳細図がありますがこちらの材質、仕様を御指示下さい。</p> <p>また、設置範囲については手術室仕様書(2)よりOP1～6までの空調吹出し口廻りの四周と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>詳細は下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質 照明器具：アルミA6063アルマイト 導光板：アクリル(6mm) ・仕様 LED(調光式) <p>宜しいです。整流板並びに照明器具としての効果をより高めるため、吹出口化粧枠に組み込むものです。</p>
419	K-014 A-289	<p>4階コンクリート床Y2:木調樹脂デッキフロアについて、下記を御指示下さい。</p> <p>□部分詳細図(14)のウッドデッキ(屋外)の特記事項に1.防水面に設置する場合は、保護コートを設けることと記載がありますが、複合塗膜防水のため不要と 考へて宜しいでしょうか。</p> <p>□部分詳細図(14)のウッドデッキ(屋外)に図示がありますが、デッキ同材の幕板が必要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>□宜しいです。</p> <p>□宜しいです。</p>
420	K-014	<p>メンテ階段(1F)について、 仕上表(1)の外部仕上表でメンテ階段(1F)と記載がありますが、該当範囲が不明です。該当範囲及び詳細を御指示下さい。</p>	<p>屋内階段5に隣接する、1階から免震ピットへ降りる階段です。 詳細はA-038の詳細図の内容を正とします。</p>
421	K-014 G-001	<p>犬走り床GF2:磁器質タイルについて、 下記の様に異なります。外構平面図 南-1を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□仕上表(1)外部仕上表:300角張 □外構平面図 南-1:600x300角張</p>	宜しいです。
422	S-31 K-037 K-038	<p>設備目隠し壁について、下記を御指示下さい。</p> <p>□室外機置場側の目隠し壁の仕上は外側と同様にOW1:防水型複層塗材RE (水性弹性ワッカ素樹脂塗料仕上)と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>□PH2階柱壁・PH2階梁床伏図で目隠し壁頂部に梁の記載がありますが、梁天端の仕上は塗膜防水(X-2)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>□宜しいです。</p> <p>□宜しいです。</p>
423	A-318	<p>⑧外部床免震EXP.J金物のW寸法について、 下記の様に異なります。EXP.J詳細図(5)の仕様欄及び断面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□EXP.J詳細図(5)の仕様欄及び断面図:W1680 □EXP.J詳細図(5)の平面図:W1580</p>	宜しいです。
424	A-226 A-234	<p>OK-7. 院名サイン(自立)について、 サイン詳細図(1)で1か所と記載ありますが、サインマーク(外部)に記載がありません。サイン詳細図(1)通りに1か所必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>下図のとおり、救急入口付近に計画しています。</p> 
425	S-14	<p>免震層のサインについて、下記を御指示下さい。</p> <p>□免震構造特記仕様書(1)に注意書き(A2版程度、アクリル板等)を4か所設置と記載がありますが、詳細を御指示下さい。</p> <p>□上記注意書き4か所は、全て病院棟の外部に設置と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>□免震構造特記仕様書(1)に銘板(A3版程度、メタレス版等)を1か所設置と記載がありますが、詳細を御指示下さい。</p> <p>□上記銘板は、病院棟の外部に設置と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>積算上は計上していないため、必要な場合は変更協議の対象とします。</p> <p>□350×600 アルミ複合板t=3、インクジェット印刷シート巻込み、4か所です。</p> <p>□宜しいです。</p> <p>□350×450 アルミ複合板t=3、インクジェット印刷シート巻込み14か所です。</p> <p>□宜しいです。</p>
426	-	<p>定礎について、下記を御指示下さい。</p> <p>□図面中に記載がありませんが、病院棟に1か所必要と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>□上記必要な場合、詳細を御指示下さい。</p>	<p>□宜しいです。</p> <p>□黒御影石 堀込文字 寸法: w500×h400×t40</p>
		<別館棟>	
427	K-032～034	<p>AX5～AY11通りRF屋根からの堅樋の径について、 下記の様に異なります。2・3階平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□2・3階平面図: φ 150(TD3) □4階平面図: φ 100(TD2)</p>	宜しいです。
428	K-032～034	<p>AX1～AY2通りRF屋根からの堅樋の径について、 下記の様に異なります。2・3階平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□2・3階平面図: φ 150(TD3) □4階平面図: φ 100(TD2)</p>	宜しいです。
		<車寄せ庇1-1>	
429	A-292 A-295 A-297 A-300 A-304	<p>屋根・庇のカーリ弾性塗膜防水(X-2)について、 下記を御指示下さい。</p> <p>□メーカー名・品番を御指示下さい。</p> <p>□上記カーリ弾性塗膜防水(X-2)のメーカー名・品番は 車寄せ庇2-1、2-2、3-1、3-2も同等と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>□県単価より代価を作成しています。</p> <p>□宜しいです。</p>
		<車寄せ庇2-1>	
430	A-294 A-295	<p>CX1通り～CY2～3通り間 花グリッドの有無について、 下記の様に異なります。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□平面図:無し □詳細図(1)西立面図:有り</p>	<p>詳細図(1)西立面図を正とします。</p>

	K-013 K-013 K-013 K-013 K-013 K-013 K-013 K-013 K-013 K-013	↓続き □床仕上 TCP(1)タイルカーペットt6.5 500x500ループバール □床仕上 TCP(2)タイルカーペットt9.0 500x500カットバイル □床仕上 塗床E(1)厚塗型ポキシ系合成樹脂塗床(流しのべ工法) □床仕上 FLP(1)防塵用塗料塗り(薄膜型水性アクリル樹脂系、床用) □床仕上 FLP(2)防塵用塗料塗り(水性型アクリル樹脂系、OAフロア用) □壁仕上 CL(1)無機質壁紙(不燃) □壁仕上 PVC化粧塗ペイント □壁・天井仕上 MP(2)ラミ不燃化粧合板t3 □床下地OA7#7H100-150-200-350-400	□TCP(1) …サンゲツ : NT700 □TCP(2) …サンゲツ : DT4550 □塗床E(1) …住友ゴム : グリップコートG-30 □FLP(1) …ABC商会 : カラートップA □FLP(2) …ABC商会 : OAクリアコート □CL(1) …サンゲツ : FAITH □PVC …住友3M : ダイノックシート □MP(2) …アイカ : セラール □OAフロア …ナカ工業 : (100)AZ3000-DP, AZ5000-DP (150)AZ3000-DP (200)AZ3000-DP, AZ5000-DP (350)AZ3000-DP (400)CD-NP
443	K-015	床磁器質タイル600x300角タイルについて、 大判タイルの為、張付モルタルの仕様はJASS19 M-101 大型床タイル張付用セメントモルタルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
444	A-279	コーナーガード(CG6)のH寸法について、 部分詳細図(4)で定尺1000-2000-3000と記載がありますが、各々の使い分け範囲を御指示下さい。	製品の定尺寸法です。 使い分けの記載ではありません。
445	A-045 A-276	鋼製床下地について、下記を御指示下さい。 □部分詳細図(1)で鋼製床下地詳細図に4.床下点検口 (△)△製300角、1か所/4m)を設けると記載がありますが、4mではなく4m2ごとに1か所と考えて宜しいでしょうか。 □鋼製床下地の耐荷重について、下記の様に異なります。 部分詳細図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・1階平面詳細図(1):特記無き限り3000N ・部分詳細図(1):4900N □上記3000Nと4900Nで使い分けがある場合、使い分け範囲を御指示下さい。 □又、鋼製床下地3000N・4900N 各々のメーカー名・品番を御指示下さい。	□宜しいです。 □宜しいです。 □一 □メーカー指定はありませんが、積算上は下記メーカー、品番の同等品として計上しています。 桐井製作所 : GTクイーン、GTプロア(PH2階階段)
446	A-022	免震ビット梁型の折返し断熱材について、 断面詳細図(1)で免震ビット上部RC梁に、下記赤マーク部折返し断熱材DW(3):ボリマフレーム打込t40(PF板t40)の記載がありますが、RC梁折返し部の施工方法は打込ではなく後貼施工と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 	宜しいです。
447	A-281	サッシュ取合方立(鋼板)の表面仕上について、 部分詳細図(6)の外部△部製建具・間仕切壁取合部で表面仕上が指定塗装と記載がありますが、焼付塗装 指定色と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
448	A-022	外壁に付いている梁の断熱材の施工範囲について、 断面詳細図(1) (A-1) で下記赤マーク部の様に△部下断熱材が無い範囲は梁底面までとし、青マーク部の様に△部下断熱材がある範囲は梁側面までと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 	宜しいです。
449	A-022 A-287	△部底断熱材の厚みについて、 部分詳細図(12)の△部小屋 詳細図に△部底断熱材:現場発泡ケルト25と記載がありますが、断面詳細図(1) (A-1)より△部底にDW1(現場発泡硬質ケルト40)と記載がある為、屋根下の△部底断熱材の厚みは全てt40と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
450	A-005 A-045	OAフロアについて、下記を御指示下さい。 □OAフロアの耐荷重について、下記の様に異なります。1階平面詳細図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・建築工事特記仕様書(その5):5000N ・1階平面詳細図(1):特記無き限り3000N □上記5000Nと3000Nで使い分けがある場合、使い分け範囲を御指示下さい。	□以下のとおりの使い分けとします。 □6000N: サーバー室 5000N: 薬剤部エリア 3000N: 上記以外です。
	<病院棟>		
451	K-013 K-023 A-276	床下地セパレーリングについて、 施工範囲は仕上表の床下地凡例にF3と記載の下記部屋のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □3階感染EVホール □3階OP前室1・2 □3階OP4前室(陰圧) □3階OPホール □3階OP室1~8	宜しいです。
452	K-096	MRI室の木製三方枠について、 材種は米梅と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
453	A-369	小荷物専用昇降機設備ピットの仕上について、 防水等の仕上が必要な場合、仕様を御指示下さい。	不要です。
454	A-022 A-283	1階エントランスホールの天井段差部の仕上について、 断面詳細図(1) (A-1)で不燃リバード③と記載がありますが、部分詳細図(8)SB-03:折上天井(C)(間接照明)詳細図で天井段差部は集成材SOPの為、不燃リバード③は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

455	A-078 A-206	1階MWC2の小便器ライング面台のW寸法について、下記の様に異なります。家具詳細図(1)共通面台を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □水廻り詳細図(2):W125 □家具詳細図(1)共通面台(L-152):W150	宜しいです。
456	A-045	1階非常用発電機室の防油堤内床・立上り・釜場の仕上について、積算数量書P77より自閉樹脂塗膜防水ボリマーセメント系と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
457	K-017 A-106	2階救急受付(事務・看護師)・問診室1・トriage室・救急事務室の巾木について、下記の様に異なります。仕上表(4)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □仕上表(4):VB(1) □展開図(6):SUS巾木 H=60(HLt1.5), VB(1)	宜しいです。
458	K-025 A-136 A-022	3階汚物処理室1の天井高さについて、下記の様に異なります。仕上表(12)、3階天井伏図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □仕上表(12)、3階天井伏図(1):CH2500 □断面詳細図(1)(A-1):CH2800	宜しいです。
459	K-015 A-154	PH2階通信機械室の天井仕上と天井高さについて、下記の様に異なります。仕上表(2)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □仕上表(2): GB-NC(T) CH3000 □PH1階天井伏図: GW直天	宜しいです。
460	K-014 K-015	上記PH1階天井伏図が正の場合、内部仕上は機械室1-1~8-1と同様の下記仕上に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □床:VS(1) → FLP(1) □巾木:VB(1) → 床材立上H=100 □壁:EPSi → H900~GW、~H900素地仕上 □天井: GB-NC(T) → GW □天井高:CH3000 → 直天	一
461	K-098 A-275	PH2階 救急EVホールの出入口前 排水溝について、ハリボート平面図で内部"レザージ"と記載がありますが、PH2階雑木物伏図に記載が無く、排水溝の凡例が不明です。排水溝は排水ピット(P2)とし、断面寸法はW300×H300と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	無しです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
462	K-018 A-023	2階小児科待合の床仕上について、下記の様に異なります。仕上表(5)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □仕上表(5):VS(3) □断面詳細図(2):VS(2)	宜しいです。
463	A-098	1階講堂 コーナー→堅木15x15(OSCL)について、材種を御指示下さい。	タモ集成材です。
464	A-090	特別個室の壁カーブルについて、下記を御指示下さい。 □壁カーブルの仕様、厚み・表面仕上及びメーカー名・品番を御指示下さい。 □壁カーブル両端部に見切縁が必要な場合、仕様・断面寸法・表面仕上を御指示下さい。	□メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。 LIXIL : エコカラットプラス（ヴァルスロック）t6/8.5 □無しです。
465	A-065	個室A他の壁クロス色替えフインについて、両端部に塗装見切縁が必要と考えて宜しいでしょうか。断面形状も併せて御指示下さい。	宜しいです。メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。 積水樹脂プラメタル : AK-7T
466	A-088 A-285	2床室Bの収納棚下部壁保護材W200について、詳細は部分詳細図(10)よりストレッチャー摺(sg)の硬質樹脂製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
467	A-287	PH2階救急EVホールの鋼製床階段について、下記を御指示下さい。 □部分詳細図(12)で1段目の支持脚が刈られ~#601Pと記載がありますが、メーカーが"より刈られ~#601L低床タイプ"と考えて宜しいでしょうか。 □部分詳細図(12)で2段目の支持脚が刈られ~#601と記載がありますが、3段目以降の支持脚は品番の記載が無く、図示も2段目と異なります。メーカーが"より刈られ~#301標準&高床タイプ"と考えて宜しいでしょうか。	メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。 □宜しいです。 □スリーベース301+601同等品とします。
468	K-028 A-143	4階 LDR室1・2(陰圧)の天井仕上について、下記の様に異なります。仕上表(15)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □仕上表(15):CL(1) □4階天井伏図(1):DR(1)	宜しいです。
469	K-029 A-150	6階無菌個室前室の天井仕上について、下記の様に異なります。仕上表(16)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □仕上表(16):FK(1)+NAD+防かび 目地シール □6階天井伏図(1):DR(1)	宜しいです。
470	K-029 A-093 A-150	6階無菌個室A-Bの天井仕上について、下記の様に異なります。仕上表(16)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □仕上表(16):FK(1)+NAD+防かび 目地シール □病室詳細図(9)天井仕上欄:FK(2)+NAD+防かび 目地シール □6階天井伏図(1)、病室詳細図(9)展開図:CL(1)	宜しいです。
471	A-093	上記病室詳細図(9)天井仕上欄が正の場合、FK(2)は化粧ケイカル板の為、表面のNAD塗装は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	一
472	K-029 A-093	6階無菌個室A-Bの巾木・壁仕上について、下記の様に異なります。仕上表(16)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □仕上表(16)、病室詳細図(9)巾木・壁仕上欄:巾木床材立上げH100・壁FK(2)+防かび 目地シール □病室詳細図(9)展開図:巾木VB(1)・壁CL(1)	宜しいです。
473	A-026	免震ビックの梁底のDR(1)(ワッカール化粧吸音板)について、断面詳細図(5)(C)の免震ビックの梁底にDR(1)(ワッカール化粧吸音板)と記載がありますが、誤記と考え不要として宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
474	K-031	1階ルテナス通路の階段について、下記を御指示下さい。 □階段の踏面の仕上はモルタル素地と考えて宜しいでしょうか。 □上記モルタルの場合、モルタルの厚みを御指示下さい。 □ソルティップの仕様を御指示下さい。	コンクリート金ごて押えです。

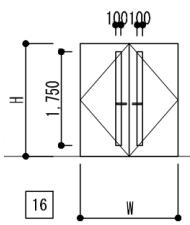
475	K-030	<p>ヒット階感染・検査排水処理設備置場・厨房除害設備置場の仕上について、免震ヒット階平面図でヒット階の感染・検査排水処理設備置場・厨房除害設備置場に水槽と記載の無い場所(下記黄色マーカ部)の仕上は下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□床:シクリート金鑄押さえ □壁:打放し素地 □天井:打放し素地 □釜場:防水モルタル</p>	宜しいです。
476	A-100	<p>ヒット階感染・検査排水処理設備置場・厨房除害設備置場の鉄骨階段の仕上について、下記を御指示下さい。</p> <p>□免震ヒット機械置場詳細図で感染・検査排水処理設備置場詳細図E-E断面図と厨房除害設備置場D-D断面図に鉄骨階段の記載がありますが、表面仕上はノック処理のままで考えて宜しいでしょうか。 □ノックアップの仕様を御指示下さい。</p>	A-038図 屋内階段4 断面詳細図に記載の、メンテナンス階段と同仕様です。
477	A-024	<p>1階メンテナンス通路について、下記を御指示下さい。</p> <p>□断面詳細図(3)の1階 X1通りのノックアップ通路壁にOW1(RC(B)補修の上、防水型複層塗材RE、水性弾性ワッカ素樹脂塗料仕上)と記載がありますが、ノックアップ通路で外から見えづらい範囲と思われますが、防水型複層塗材RE、水性弾性ワッカ素樹脂塗料仕上は必要でしょうか。 □上記必要な場合、ノックアップ通路内のOW1(RC(B)補修の上、防水型複層塗材RE、水性弾性ワッカ素樹脂塗料仕上)の施工範囲を御指示下さい。 □X1通りのOW1の対面にある擁壁の仕上はRC(C) (コンクリート打放し C種)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>□積算上は計上しています。 現場で増減が必要な場合は、変更協議の対象とします。</p> <p>□右図赤線の範囲です。</p> <p>□宜しいです。</p>
478	A-336	<p>エレベーター廻りの防音工事及び防振工事について、エレベーター仕様一覧(2)で工事区分表にその他3.居室側防音及び防振工事が建築工事と記載がありますが、平面詳細図等に記載の内容以外に防振工事が必要な場合、詳細を御指示下さい。</p>	不要です。
479	K-034～036	<p>4～6階機械室の設備基礎について、 4～6階平面図に機械室がありますが、設備基礎の記載がありません。不要として宜しいでしょうか。必要な場合、寸法とか所数を御指示下さい。</p>	宜しいです。 K-034図～K-036図に記載しているもの以外は不要です。
480	K-027～029	<p>4～6階乗用EVホールや廊下の壁ハット目地について、ハット目地の仕様・寸法等を御指示下さい。</p>	無しです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
481	K-027	<p>4階廊下4～6の壁仕上について、 仕上表(14)にPVCの記載がありますが、施工範囲が不明です。施工範囲を御指示下さい。</p>	不要です。
482	A-099 A-142	<p>4階SSの折上天井仕上について、 下記の様に異なります。デザイン詳細図(5)(病院スタッフステーション)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□デザイン詳細図(5)(病院スタッフステーション):SB-11・SB-12 □4階天井伏図(1):SB-01・SB-11</p>	宜しいです。
483	A-099	<p>4～6階SS 柱廻りの折上天井仕上について、 下記の様に異なります。デザイン詳細図(5)(病院スタッフステーション)天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□デザイン詳細図(5)(病院スタッフステーション)天井伏図:SB-12 □デザイン詳細図(5)(病院スタッフステーション)P-P' 断面図:SB-11</p>	宜しいです。
484	A-099	<p>4～6階SS 柱廻りの見切縁について、 デザイン詳細図(5)(病院スタッフステーション)SS柱廻り詳細図B-B断面図のボート段差部分の見切縁の仕様を御指示下さい。</p>	右図形状の塩化ビニル製見切縁です。
485	K-028	<p>4階スタッフモールの一部壁木調アルミルーバーと天井木調アルミルーバーについて、下記を御指示下さい。</p> <p>□一部壁の木調アルミルーバーの施工範囲を御指示下さい。 □天井仕上岩綿吸音板とルーバーの納まりや、ルーバーの取付方法が分かる断面詳細を御指示下さい。 □木調アルミルーバーのメーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p>□壁のルーバーは不要です。 □右図の参考図のとおりです。</p> <p>□メーカー指定はありませんが積算上は下記メーカー、品番の同等品として計上しています。 ABC商会：アルミ30×100 150P 木目シート張り インターライン直付け嵌合タイプ 縦張り</p>
486	K-028	<p>4階理事長室、院長室、副院長室の巾木について、 仕上表(15)に巾木が壁同材と記載がありますが、高さや納まりが分かる詳細を御指示下さい。</p>	巾木なしです。
487	K-029	<p>SW-USTの床下地F7(塗膜防水+嵩上コンクリート)について、下記を御指示下さい。</p> <p>□仕上表(16)5・6階部分にのみ記載がありますが、他の階のSW-USTの床下地もF7と考えて宜しいでしょうか。 □F7の嵩上コンクリートの厚みはt100と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>□宜しいです。</p> <p>□宜しいです。</p>
488	A-206 A-084	<p>4階WWC/MWC2のL-422ラインの高さについて、 下記の様に異なります。家具詳細図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>□家具詳細図(1):H1000 □水廻り詳細図(8):H900</p>	宜しいです。

489	A-215	4~6階病棟デイルームの作業台上下り壁について、下記を御指示下さい。 □作業台上下り壁の仕上は壁仕上と同仕様で宜しいでしょうか。 □下り壁下端の枠の仕様・詳細を御指示下さい。	下り壁なしです。
		<別館棟>	
490	K-016	1階放射線治療室の嵩上コンクリートについて、 仕上表(3)で床下地に嵩上コンクリート(凡例F9)と記載があり、軸体レベルより 嵩上コンクリートの厚みはt460となりますが、配筋要領を御指示下さい。	D10@200ダブル配筋です。
491	K-016	1階畳小上がり下部収納の畳について、 厚みを御指示下さい。	55mmです。
492	K-021 A-055	2階待合6の床仕上について、 仕上表(8)でVT(2)と記載がありますが、2階平面詳細図(5)よりホスピタルスト リートの繋がりの為、床仕上はVT(2)デザイン張りと考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	待合6はデザイン張り不要です。
493	K-021 A-134	2階薬物療法個室1~2の天井高さについて、 仕上表(8)でCH2500、2階天井伏図(5)でCH2800と記載がありますが、 CH2500の範囲は下記黄色マーカー部とし、CH2800の範囲は下記水色マーカー部と 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 
494	K-021	2階抗がん剤調製室の天井仕上FK(2)+防かべ+目地シーリングについて、下記を 御指示下さい。 □仕上表(8)で天井仕上FK(2)+防かべ+目地シーリングの下地がC1(LGS)と 記載がありますが、C2(LGS+GB-Rt12.5)と考えて宜しいでしょうか。 □仕上表(8)で廻縁の仕様が塩ビと記載がありますが、廻縁の仕様は 防かべ+シーリングと考えて宜しいでしょうか。	□宜しいです。 □宜しいです。
495	K-026 A-061	3階乗用EVホールの床仕上について、 仕上表(13)でFVS(2)と記載がありますが、3階平面詳細図(5)より廊下7 の繋がりの為、廊下7の床仕上と同様にVS(2)と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	宜しいです。
496	K-026	3階人工透析室の天井仕上について、 仕上表(13)でDR(1)とPVCの2種類記載がありますが、使い分け範囲を御 指示下さい。	人工透析SSの折下げ天井部はPVC、その他はDR(1)です。
497	K-026 A-061	3階透析機械室のアスファルト防水の立上り高さについて、 仕上表(13)で軸体レベルFL-200・床下地F6(アスファルト防水(A防水))と記載が あり、3階平面詳細図(5)より部屋周囲はRC立上りH300となっております が、アスファルト防水の立上り高さはH500(RC立上りH300+床段差H200)と考え て宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
498	K-043 A-140 A-141	3階人工透析室の天井高さの使い分けについて、下記を御指示下さい。 □3階天井伏図(5)(6)でAX2・AY7通り間(透析患者更衣室1~2下部)のみ CH2500、それ以外CH2800となっていますが、断面図(3)では CH2500とCH2800の使い分け範囲が多数あります。天井高さの 使い分け範囲は3階天井伏図(5)(6)に記載の範囲と考えて 宜しいでしょうか。 □上記断面図(3)が正の場合、天井高さの使い分け範囲を天井伏図にて 御指示下さい。	□宜しいです。 □一
499	A-049	1階放射線治療室の壁下地について、 1階平面詳細図(5)で下記赤マーカー部の壁下地はGL工法+GB-Rt12.5と考え て宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 
500	A-044	屋内階段7の天井仕上について、 屋内階段7 断面詳細図で1階に張り天井の図示(CH3000)の記載がありま すが、天井仕上はGB-NC(T)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
501	A-055 A-201	2階ストーマ外来室のライングについて、 2階平面詳細図(5)で下記黄色マーカー部にライングの図示がありますが、2階 家具キーブラ図に符号の記載ありません。ライングが必要な場合、ライング 符号を御指示下さい。	ライングがセットになったオストメイト機器のため、建築工事 では計上不要です。 
502	A-061	3階透析機械室の防水堤について、 3階平面詳細図(5)で防水堤H100の記載がありますが、断面詳細を御指示 下さい。	W150×H100です。

503	A-061 A-202	3階人工透析室の洗面器ライングについて、 3階平面詳細図(5)で下記黄色マーク部にライングの図示がありますが、3階家具キーブラン図に符号の記載がありません。ライングが必要な場合、ライング符号を御指示下さい。 	無しです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
504	A-257	人工透析室他の配線ピットについて、 3階雑金物伏図(5)で配線ピットP4の記載がありますが、深さを御指示下さい。	H150です。
505	A-257 A-258	3階雑金物伏図(5)(6)について、 3階雑金物伏図(5)(6)で透析機械室・機械室3-6他に下記黄色マークした凡例の図示がありますが、設備工事又は別途工事の機器と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 透析機械室 <input type="checkbox"/> 機械室3-6 	宜しいです。
506	K-118 A-245	1階放射線治療室・CT室の配線ピットについて、 (参考)放射線治療室、CT室 機器詳細図(1)の工事区分表(1)で4.配線ピット床埋め込み配管工事が本工事となっておりますが、仕様及び施工範囲は1階雑金物伏図(5)に記載のCT室配線ピットP4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
507	K-118 A-049	1階放射線治療室・CT室の間仕切り壁工事について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> (参考)放射線治療室、CT室 機器詳細図(1)の工事区分表(1)で 15.リニアック治療間仕切り壁工事が本工事となっておりますが、 対象となる間仕切は下記赤マーク部と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 上記壁種別が1階平面詳細図(5)で不明です。壁種別を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 又、下記赤マーク部の間仕切が本工事の場合、下記青マーク部の建具も 本工事と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合、 建具表を御指示下さい。 	不要です。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
508	K-154 A-252	2階胸部一般撮影室の配線ピットについて、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> (参考)胸部一般撮影(1)(2)で標準工事区分表に 建築3.配線ピット工事(必要な場合)が本工事となっておりますが、 2階雑金物伏図(6)に配線ピットの記載が無い為、不要と考えて 宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 上記配線ピットが必要な場合、配線ピットの範囲・断面詳細を御指示下さい。	<input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> -
509	A-202 A-218	面台符号L-301の数量について、 下記の様に異なります。3階家具キーブラン図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 3階家具キーブラン図:6か所 <input type="checkbox"/> 家具詳細図(13):5か所	家具詳細図(13)が正です。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
510	K-026 A-140	3階人工透析SSの天井仕上について、 下記の様に異なります。仕上表(13)を正と考えて宜しいでしょうか。御 指示下さい。 <input type="checkbox"/> 仕上表(13):DR(1) <input type="checkbox"/> 3階天井伏図(5):PVC	3階天井伏図(5)が正です。
511	K-016	土間ピット天井断熱材について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 仕上表(3)で1階は床下断熱が適用となっておりますが、 土間ピット天井には全面断熱材が必要と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 上記断熱材が必要な場合、断熱材の仕様はDW(3): ポリカーボート打込t40(PF板t40)と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 又、土間ピットのRC小梁・壁面には病院棟免震ピットと同様に 断熱材折返しH350が必要(下記赤マーク部)と考えて宜しいでしょうか。 	<input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。
		<車寄せ庇2-1>	

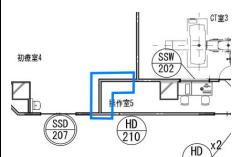
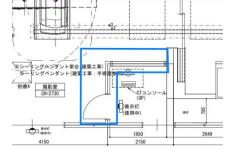
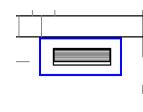
512	A-294	DMAT倉庫の壁種別について、内部壁種別の記載がありません。全面L5(LGS+GB-Rt12.5片面二重張)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
513	A-295	DMAT倉庫の断熱材について、断熱材:PW(2)の記載がありますが、DW(2)(現場発泡硬質ウレタンフォーム(UFt25)A種1H)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
		<車寄せ庇3-1>	
514	A-299	清掃員控え室～仮眠室10の壁種別について、下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 外壁側RC面:L5(LGS+GB-Rt12.5片面二重張) <input type="checkbox"/> 間仕切RC面:L7(GL工法+GB-Rt12.5一面重張) <input type="checkbox"/> 仮眠室・SWC26・脱衣室廻り:L6(LGS+GB-Rt12.5片面二重張) <input type="checkbox"/> ユニットシャワーラム:L5(LGS+GB-Rt12.5片面二重張) <input type="checkbox"/> キッキン前はキッキンバーが必要 <input type="checkbox"/> 水廻りの表面石膏ボートはシージング石膏ボート	<input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。
515	A-301	脱衣室関係の仕上等について、下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 床:VS(2) 下地F1 <input type="checkbox"/> 巾木:VB(1) H=60 <input type="checkbox"/> 壁:EP-Si <input type="checkbox"/> 天井:GB-NC(T) 下地C2 <input type="checkbox"/> 廻縁:塩ビ <input type="checkbox"/> ユニットシャワー内床:F1(コングリート直均し仕上)。防水等不要	宜しいです。
		(建具)	
		<共通>	
516	K-038 ～040 A-022 ～032 A-045 ～094 A-101 ～123 A-157 ～192 A-195	建具の姿図・W寸法について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 建具表と立面図・詳細図(断面詳細図・擁壁詳細図・平面詳細図・水廻り詳細図・病室詳細図・展開図・建具詳細図(3))などで多数連携しています。全て建具表が正と見て宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 立面図・詳細図を正とする場合は各詳細図と整合性のとれた建具キーブック及び建具表を御指示下さい。	<input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 一
517	-	建具廻りシリングについて、詳細図のない外部建具については下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 鋼製建具:15x10 <input type="checkbox"/> ステンレス製建具:25x10	宜しいです。
518	A-157他	ガラスフィルムについて、強化ガラス面には飛散防止フィルムが必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
519	A-155	防音建具の充填材について、建具共通事項の1)共通事項 7に記載がありますが、該当建具はAT(防音建具)・PAT(完全防音建具)・PPAT(完全防音建具)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
520	A-157他	建具面のDP塗装について、等級が不明です。1級と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
521	A-308 A-309 A-311	下記建具の枠見込について、各建具表枠見込欄に、枠見込:80、枠見込:40と記載がありますが、枠見込は200と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> オルボンフ棟 SD-1 <input type="checkbox"/> ろ過機械室棟 SD-1 <input type="checkbox"/> 医療ガス機械室棟 SD-1～3	宜しいです。
		<病院棟>	
522	A-026 A-359	6階X7a～8・Y8～9通りのEV12に設置する建具について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 断面詳細図(5)に昇降路頂部付近に煙感知器の開口施工のこと 特防SD 600x600と記載がありますが、EV12 昇降機設備図(2)煙感知器詳細 より電気工事と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 建築工事となる場合、仕様は(特定防火設備、SOP仕上)と考えて宜しいでしょうか。	<input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 一
523	A-157	SD-110の表面仕上について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 建具表(1)の仕上欄に擬石張りと記載がありますが、張付け方法は接着張り+ビス止めと考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 設置場所がEPSの為、扉の片面(居室側)が擬石張り、片面(EPS室内側)と 枠がSOPと考えて宜しいでしょうか。	<input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。
524	A-157他	建具面の化粧シート張りについて、仕様が不明です。仕様・メーカー名・品番を御指示下さい。	メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。 サンゲツ：リアテック リアルウッド

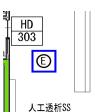
525	A-158 A-195	SSD101～103(自動開閉装置)のW・H寸法について、下記の様に異なります。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> SSD-101 建具表(2):W1710 H2700 建具詳細図(3):W1870 H2800 <input type="checkbox"/> SSD-102 建具表(2):W1640 H2600 建具詳細図(3):W1800 H2800 <input type="checkbox"/> SSD-103 建具表(2):W900 H2700 建具詳細図(3):W1200 H2800	宜しいです。
526	A-158 A-195	SSD-101～103のがラスについて、下記の様に異なります。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 建具表(2):強化ガラスト10 <input type="checkbox"/> 建具詳細図(3):透明ガラスト8	宜しいです。
527	A-165	HD-231の扉形状について、建具表(8)で、下記の様に異なります。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 建具表:自閉式片引きハガード戸(2連) <input type="checkbox"/> 姿図:自閉式片引きハガード戸	建具表の2連が正です。
528	A-166	HD-257の姿図について、建具表(9)で姿図符号17と記載がありますが、姿図に凡例がありません。型式欄より07に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
529	A-167 A-330	SSD-207について、建具表(10)に放射線防護仕様の記載がありませんが、遮蔽工事(2階放射線検査)より初療室4は鉛当量Pb3.0の為、SSD-207は放射線防護仕様の建具と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	不要です。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
530	A-165 A-330	HD-238の鉛当量について、建具表(8)に鉛3.0mm相当と記載がありますが、遮蔽工事(2階放射線検査)より下記と考えて宜しいでしょうか。御指示ください。 <input type="checkbox"/> 鉛 1.50mm相当:1か所(バーノマ撮影室2) <input type="checkbox"/> 鉛 2.00mm相当:10か所(X-TV室1～4、一般撮影室1～3、バーノマ撮影室1、マンモグラフィ撮影室、骨密度測定室) <input type="checkbox"/> 鉛 3.00mm相当:2か所(CT室1・2)	全て3.0mmです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
531	K-129 A-166 A-330	HD-260の鉛当量について、下記の様に異なります。遮蔽工事(2階放射線検査)より建具表(9)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> (参考)一般撮影室1機器詳細図(1):2.0mm鉛当量(各方向) <input type="checkbox"/> 建具表(9):鉛3.0mm相当	宜しいです。
532	A-167	SSD-207のフィルムについて、建具表(10)でガラスフィルム貼りとなっておりますが、ガラスが無い為、不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
533	A-166 A-172	下記建具のW寸法について、下記の様に異なります。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 建具符号寸法欄姿図 <input type="checkbox"/> TB-209 W1600 W1250 <input type="checkbox"/> TB-211 W1600 W945, W1530の2種類 <input type="checkbox"/> SD-343 W5600 W4400	<input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 寸法欄を正とします。
534	A-166	TB-210の隔て板部の有無について、建具表(9)で寸法欄にW1600xH2500と記載がありますが、隔て板が無い為、不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
535	A-051 A-167	SSD-201の姿図・W寸法について、下記の様に異なります。建具表(10)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 2階平面詳細図(1):片引戸、W1200(有効寸法) <input type="checkbox"/> 建具表(10):片袖嵌殺付片引戸、W2450	宜しいです。
536	A-158 A-167	SS-201～208の枠見込について、建具表(10)で、枠見込の記載がありません。1階のシャッターと同様、枠見込は170と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
537	A-174	SSD-304の寸法について、建具表(16)の寸法欄でW1700×H2000と記載がありますが、姿図(01)通りに寸法はW2900xH2760と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
538	A-174	SSD-305, 306のW寸法について、建具表(16)の寸法欄でW1700と記載がありますが、姿図(04)通りに3連のW2550と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

539	A-174 A-331	SSD-353について、建具表(16)に放射線防護仕様の記載がありませんが、遮蔽工事(3階手術室)より血管造影室3は鉛当量Pb2.0の為、SSD-353は放射線防護仕様の建具と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。																		
540	A-172	SD-307のW寸法について、建具表(14)の寸法欄にW900と記載がありますが、姿図及び型式欄より両開戸の為、W1800に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。																		
541	A-110 A-174	SSD-322のW寸法について、建具表(16)の寸法欄にW2850と記載がありますが、姿図符号27及び展開図(10)(3階)業務用EVホールA展開図より引分戸のみの図示の為、W1640(有效W1400+引き残し120x2)に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。																		
542	A-110 A-174	SSD-304の欄間部について、下記を御指示下さい。 □展開図(10)(3階)OPホールB展開図より欄間部はガラスと考えて宜しいでしょうか。 □ガラスの場合、扉部同様強化ガラスト5(ガラスフィルム張)と考えて宜しいでしょうか。	欄間は無しです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。																		
543	A-174 A-175	下記建具のH寸法について、下記の様に異なります。寸法欄を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"><tr><td style="text-align: center;">建具符号</td><td style="text-align: center;">寸法欄</td><td style="text-align: center;">姿図</td></tr><tr><td>□SSD-359</td><td>H2100</td><td>H2000</td></tr><tr><td>□SSD-360</td><td>H2260</td><td></td></tr><tr><td>H2300</td><td></td><td></td></tr><tr><td>□PT-305</td><td>H2500</td><td></td></tr><tr><td>H2800</td><td></td><td></td></tr></table>	建具符号	寸法欄	姿図	□SSD-359	H2100	H2000	□SSD-360	H2260		H2300			□PT-305	H2500		H2800			宜しいです。
建具符号	寸法欄	姿図																			
□SSD-359	H2100	H2000																			
□SSD-360	H2260																				
H2300																					
□PT-305	H2500																				
H2800																					
544	A-136 A-139 A-175	PT-302~304、306~309のH寸法について、建具表(17)でH2500と記載がありますが、3階天井伏図(1)・(4)より天井高さに合わせてH2800に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	H2500とします。																		
545	A-170 A-171	AW-308のがラスについて、建具表(13)にFL8+A6+FL8と記載がありますが、3階建具キーブランより東・西面に設置する為、L8+A6+FL8に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。																		
546	A-170 A-172	SD-304(1か所)の仕上について、建具表(14)の仕上欄にDPと記載がありますが、不潔りね・コミ庫(X1~2・Y10~11通り)に設置するSD-304(1か所分)は内部建具の為、内部SD-304の仕上はSOPに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	DPのままでします。 現場で必要であれば変更協議の対象とします。																		
547	A-172	SD-306・322の欄間部について、下記を御指示下さい。 □欄間部はガラス(扉同材同仕上)と考えて宜しいでしょうか。 □欄間FIXの場合、SD-306のガラスはFL8+A6+FL8、SD-322のガラスはL8+A6+FL8(SD-322)と考えて宜しいでしょうか。	□ガラスです。 □ともにFL5です。																		
548	A-173	HD-365・375のガラスフィルムについて、建具表(15)でHD-365(姿図符号02 明採窓)は25、ガラスフィルム有り、HD-375(姿図符号05 框戸)は25、ガラスフィルムの記載無しです。25、ガラスフィルムはHD-365には不要、HD-375には必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	下記のとおりです。 HD-365：フィルムあり HD-375：フィルムなし																		
549	A-178	AW-412の寸法について、下記の様に異なります。建具表(19)の姿図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □建具表(19)寸法欄:W1800xH460 □建具表(19)姿図:W1700xH230	宜しいです。																		
550	A-115 A-181	LD-411の姿図について、建具表(22)姿図符号欄に21と記載がありますが、姿図の判例がありません。展開図(15)より下記図示の両開框戸と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	右図の凡例16です。 																		

551	A-181	LD-418の姿図について、下記の様に異なります。建具表(22)の型式欄を正と考えて宜しいでしょうか。 御指示ください。 <input type="checkbox"/> 建具表(22) 型式欄:片開戸 <input type="checkbox"/> 建具表(22) 姿図:親子開戸	宜しいです。
552	A-145 A-180	PT-405のH寸法について、建具表(21)でH2700と記載がありますが、4階天井伏図(4)より天井高さに合わせてH2500に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	積算数量書（参考）が正です。 H2700です。
553	A-145 A-181	SLW-402のH寸法について、建具表(22)でH2700と記載がありますが、4階天井伏図(4)より天井高さに合わせてH2500に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	積算数量書（参考）が正です。 H2700です。
554	A-179 A-185 A-189	SSD-404・502・602の額縁について、建具表の取合い欄に02(凡例:木製)と記載がありますが仕様が不明です。MDF+ガラスシート,W140×H25の額縁が四周に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
555	A-179 A-185 A-189	SSD-401・501・601のガラスについて、建具表のガラス欄にL8+A6+T8と記載ありますが、防火設備の為L8+A6+PW6.8に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
556	A-191 A-192	SD-701・703の仕上について、建具表(30)の仕上欄にDPと記載がありますが、内部建具の為、SOPに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
557	A-191 A-192	SD-705・706の仕上について、建具表(30)の仕上欄にSOPと記載がありますが、外部建具の為、DPに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
558	C-001 A-156 A-158	SS-101の煙感運動について、下記の様に異なります。建具表(2)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 1階法令図:煙感運動無し <input type="checkbox"/> 1階建具キーブラン:煙感運動無し <input type="checkbox"/> 建具表(2): 煙感運動有り	宜しいです。
559	C-002 A-162 A-164	LD-210(2か所)の防火性能について、2階スタッフヤード13(X2~3・Y4~5通り)と操作室3(X8~9・Y12通り)に設置する2か所が下記の様に異なります。防火区画に設置する為、2階建具キーブランを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 2階法令図:特定防火設備 <input type="checkbox"/> 2階建具キーブラン:特定防火設備 <input type="checkbox"/> 建具表(7): 防火性能の記載無し	積算数量書（参考）が正です。防火性能は、なしです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
560	C-002 A-162 A-166	HD-258の防火性能について、下記の様に異なります。2階法令図及び建具表(9)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 2階法令図:特定防火設備 <input type="checkbox"/> 2階建具キーブラン:防火性能無し <input type="checkbox"/> 建具表(9): 特定防火設備	宜しいです。
561	C-002 A-162 A-167	SS-201の防火性能について、下記の様に異なります。建具表(10)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 2階法令図:防火性能の記載無し <input type="checkbox"/> 2階建具キーブラン:特定防火設備(煙感運動) <input type="checkbox"/> 建具表(10): 特定防火設備(煙感運動)	宜しいです。
562	C-002 A-162 A-164 A-165	建具の防火性能について、2階ハーフ撮影室2、操作室4及びX-TV室3(X7a・Y9~11通り)に設置するLD-210(1か所)、HD-238(2か所)が2階法令図で特定防火設備と記載がありますが、防火区画範囲外の為、特定防火設備は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
563	C-003 A-170 A-172	SD-306(1か所)の防火性能について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 北面外壁(X10~11通り)に設置するSD-306の防火性能について、下記の様に異なります。建具表(14)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・3階法令図:防火設備 ・3階建具キーブラン:防火性能無し ・建具表(14):防火性能無し <input type="checkbox"/> 3階法令図が正となる場合のガラスは網入磨きガラスt6.8と考えて宜しいでしょうか。	積算数量書（参考）が正です。防火性能は、なしです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。

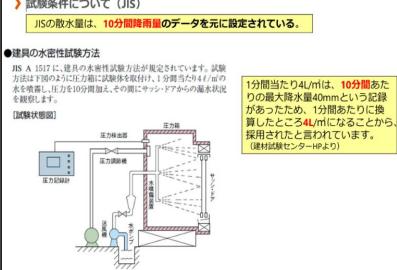
564	C-003 A-170 A-172	SD-335の煙感運動の有無について、下記の様に異なります。建具表(14)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 3階法令図:煙感運動無し <input type="checkbox"/> 3階建具キーブラン:煙感運動無し <input type="checkbox"/> 建具表(14):煙感運動有り	宜しいです。
565	C-004 A-177 A-179	SD-412の煙感運動の有無について、下記の様に異なります。4階法令図及び建具表(20)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 4階法令図:煙感運動無し <input type="checkbox"/> 4階建具キーブラン:煙感運動有り <input type="checkbox"/> 建具表(20):煙感運動無し	宜しいです。
566	C-006 A-187 A-189	SD-612の防火性能について、下記の様に異なります。6階法令図及び建具表(28)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 6階法令図:特定防火設備 <input type="checkbox"/> 6階建具キーブラン:防火性能の記載無し <input type="checkbox"/> 建具表(28):特定防火設備	積算数量書（参考）が正です。防火性能は、なしです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
567	C-007 A-191 A-192	SD-701・801の煙感運動について、下記の様に異なります。建具表(30)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> PH1・PH2階法令図: 煙感運動無し <input type="checkbox"/> PH1階・PH2階建具キーブラン:煙感運動無し <input type="checkbox"/> 建具表(30):煙感運動有り	宜しいです。
568	A-170 A-173	HD-385の電気錠の有無について、下記の様に異なります。建具表(15)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 3階建具キーブラン:Eなし <input type="checkbox"/> 建具表(15):電気錠あり	電気錠無しです。
569	K-052 A-170	HD-388のインターロックについて、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 下記の様に異なります。3階建具キーブランを正と考えて宜しいでしょうか。 ・3F OP4～7 平面図:インターロックなし（記載あるインターロックは青雲部を示す） ・3階建具キーブラン:インターロックあり <input type="checkbox"/> 上記、インターロックが必要となる場合、HD-388には電気錠が必要と考えて宜しいでしょうか。	□宜しいです。 □宜しいです。
570	A-167 A-332	遮蔽工事の建具(窓)の表面仕上について、下記の様に異なります。建具表(10)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 建具表(10):焼付塗装 <input type="checkbox"/> 遮蔽工事(詳細図)D-8放射線防護監視窓詳細図:SOP	SOP塗装です。
571	K-045 A-170	3階OP室1～9に設置する扉の工事区分について、3階建具キーブランでSSD-390～392の記載がありますが、手術室仕様書(1)のSSD及びXSSDに該当する為、建具本体は手術室内装工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
572	K-045 K-155	(参考)血管造影室1・2・3, OP9機器詳細図(1)について、OP9で扉・窓・壁等のX線遮蔽工事が建築工事となっていますが、手術室仕様書(1)よりSSD-354・391のX線遮蔽工事は手術内装工事範囲の為、SSW-301のみが該当するとして宜しいでしょうか。御指示下さい。	積算数量書（参考）が正です。SSD-354も建築工事に含みます。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。

573	K-150 A-162	<p>2階 操作室5(X4・Y8通り 初療室4側)に設置する建具について、下記を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>建具の有無について、下記の様に異なります。CT室3機器詳細図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CT室3機器詳細図(1) : 片開扉・サッシ有り ・2階建具キーブラン:扉・サッシ無し   <p><input type="checkbox"/>CT室3機器詳細図(1)を正とする場合、片開扉とサッシは操作室5(CT室3側)に設置される片開扉(LD-211)とサッシ(SSW-202)と同様と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p><input type="checkbox"/>2階キーブランが正です。扉・サッシ無しです。</p> <p><input type="checkbox"/>一</p>
574	K-039 A-170	<p>3階AX4～5・AY11通り機械室3-6の外壁面について、下記を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>北立面図にガラリのような記載がありますが、3階建具キーブランに建具符号の記載がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。</p>  <p><input type="checkbox"/>建具が必要な場合は建具表を御指示下さい。</p>	<p><input type="checkbox"/>宜しいです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。</p> <p><input type="checkbox"/>一</p>
575	A-103 A-156	建具の有無について、展開図(3)で放射線治療待合のB展開図に片開戸の記載がありますが、1階建具キーブランより不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
576	A-162	建具の有無について、2階建具キーブランのAX1～2・AY1～2通り診察兼処置室⑤にパーティションの様な記載がありますが、建具符号はありません。PT-201が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	無しです。
577	A-168	<p>AW-201・202の扉形状について、下記の様に異なります。建具表(11)の姿図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>建具表(11) 姿図:縦すべり出し+ガラリ</p> <p><input type="checkbox"/>建具表(11) 型式欄:縦すべり出し+FIX窓(+防水ガラリ)</p>	宜しいです。
578	A-168	<p>LD207・209のガラスについて、下記を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>下記の様に異なります。建具表(11)の姿図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建具表(11) 姿図:ガラス無し ・建具表(11) 硝子/厚さ欄:FG4 <p><input type="checkbox"/>ガラスが必要な場合は小窓(W100xH100)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p><input type="checkbox"/>宜しいです。</p> <p><input type="checkbox"/>一</p>
579	A-169	<p>HD-204の扉形状について、下記の様に異なります。建具表(22)の型式欄を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>建具表(12) 型式欄:自閉式片引きハガード戸(2連)</p> <p><input type="checkbox"/>建具表(12) 姿図:片引きハガード戸(1連)</p>	宜しいです。
580	A-169	<p>HD-254のガラスについて、下記を御指示ください。</p> <p><input type="checkbox"/>ガラスの有無について、下記の様に異なります。建具表(12)の姿図を正と 考 え て 宜 し い で し ょ う か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建具表(12) 姿図:ガラス無し ・建具表(12) 硝子/厚さ欄:鉛ガラスt=14.2.0mm相当 <p><input type="checkbox"/>ガラスが必要な場合はの額窓(W720xH850)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p><input type="checkbox"/>ガラスあります。</p> <p><input type="checkbox"/>宜しいです。</p>
581	A-176	<p>AW-301の扉形状について、下記の様に異なります。建具表(18)の姿図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>建具表(18) 姿図:縦すべり出し+ガラリ</p> <p><input type="checkbox"/>建具表(18) 型式欄:縦すべり出し+FIX窓(+防水ガラリ)</p>	宜しいです。
582	A-140 A-176	PT-301のH寸法について、建具表(18)でH2500と記載がありますが、3階天井伏図(5)より天井高さに合わせてH2300に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	積算数量書(参考)が正です。 H2500です。現場で必要な場合は変更協議の対象とします。

583	A-141 A-176	PT-304、305のH寸法について、建具表(18)でH2500と記載がありますが、3階天井伏図(6)より天井高さに合わせてH2800に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	積算数量書（参考）が正です。 H2500です。現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
584	A-156 A-160	SD-108の防火性能について、建具表(4)で特定防火設備と記載がありますが、1階建具キーブランでは防火区画範囲外の為、防火性能は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	積算数量書（参考）が正です。特定防火設備です。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
585	A-170 A-176	LD-303（1か所）の防火性能について、建具表(18)で特定防火設備と記載がありますが、3階AX1～2・AY2通り透析機械室の1か所は3階建具キーブランでは防火区画範囲外の為、防火性能は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	LD303は乗用EVホール2に面した特定防火設備の1箇所とし、透析機械室側のLDはLD306です。 仕様はA-176建具表（18）のLD306に記載のとおりです。
586	C-004 A-177 A-182	SD-401の防火性能について、下記の様に異なります。建具表(23)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 4階法令図：防火性能無し <input type="checkbox"/> 4階建具キーブラン：防火性能無し <input type="checkbox"/> 建具表(23)：特定防火設備	宜しいです。
587	A-170 A-176	HD-303（1か所）の電気錠の有無について、3階建具キーブランでAX2～AX3・AY5～6通り人工透析SSにつく1か所が下記の様に異なります。建具表(18)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 3階建具キーブラン：○E有り <input type="checkbox"/> 建具表(18)：電気錠(10)無し	宜しいです。 
588	A-296	SD-01について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 車寄庇2-1詳細図(2)の姿図符号欄に01(凡例:明採窓付両開扉)と記載がありますが、硝子/厚さ欄にガラスの記載がありません。 FL5と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 車寄庇2-1詳細図(2)の枠見込欄に枠見込100と記載がありますが、枠見込は200と考えて宜しいでしょうか。	<input type="checkbox"/> 耐熱強化ガラス(透明)8mmです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。
589	A-301	LD-01のガラスについて、車寄庇3-1詳細図(2)の姿図符号欄に01(凡例:明採窓・ガラス付片開扉)と記載がありますが、硝子/厚さ欄にガラスの記載がありません。FG4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
590	A-301	LD-02のガラスについて、車寄庇3-1詳細図(2)の姿図符号欄に02(凡例:小窓付片開扉)と記載がありますが、硝子/厚さ欄にガラスの記載がありません。FG4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
591	A-301	LD-01・02の額縁について、車寄庇3-1詳細図(2)の取合い欄に01(凡例:アラミ)と記載がありますが、額縁は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
592	A-299 A-301	SD-01・02の仕上について、車寄庇3-1詳細図(2)の仕上欄にSOPと記載がありますが、外部建具の為、DPに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
593	A-301	SD-01～05の枠見込について、車寄庇3-1詳細図(2)で、枠見込欄に枠見込100と記載がありますが、枠見込は200と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
594	A-301	LD-01・02の枠見込について、車寄庇3-1詳細図(2)で、枠見込欄に枠見込の記載がありません。枠見込は135と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
595	A-299 A-301	SD-02～05の仕上について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 車寄庇3-1詳細図(2)の仕上欄にSOPと記載がありますが、外部建具の為、DPに読み替えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> SD-04(内部1か所)はSOPのままと考えて宜しいでしょうか。	<input type="checkbox"/> 宜しいです。 <input type="checkbox"/> 宜しいです。
		(雑金)	
		<共通>	
596	A-206～222	各所受付カウンターについて、家具詳細図の各家具仕様のその他欄にコンセント・電話端子・LAN端子の記載がありますが、家具工事(建築工事)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
597	A-207 A-219	受付カウンター(C101他)について、下記を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 腰壁(前面) 特殊塗装ビニルクロスのメーカー・品番を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 腰壁(裏面)の仕様はパネル化粧板と考えて宜しいでしょうか。	<input type="checkbox"/> メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。 （株）サイン：ペスコム <input type="checkbox"/> 宜しいです。

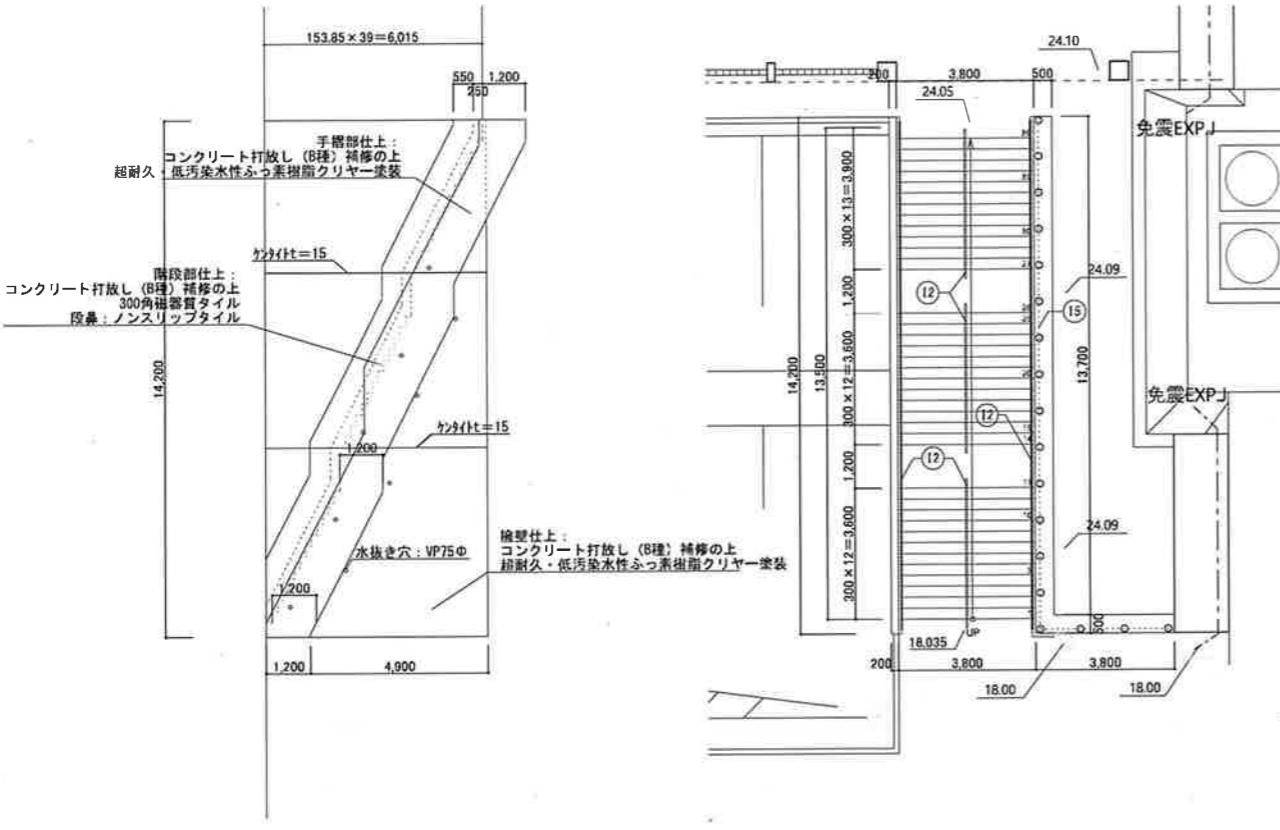
598	A-097	<p>プロック受付他、デザインハーネスについて、下記を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> MDFインテリアハーネス12のメーカー名・品番を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄部及びアルミ板面 PVCシートのメーカー名・品番を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 精算機廻りデザインハーネスにコンセントの記載がありますが、設備工事と考へて宜しいでしょうか。</p>	<p>メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。</p> <p><input type="checkbox"/> 大和工業：ウッドアートパネルオーダー</p> <p><input type="checkbox"/> サンゲツ：リアルウッド</p> <p>宜しいです。 工事区分の変更が必要な場合は変更協議の対象とします。</p>
599	A-004	<p>あと施工アカの引抜試験について、「実施する」となっておりますが、引張試験の内容及び実施する棟毎に試験数を御指示下さい。</p>	<p>無しです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。</p>
600	A-196～199 A-285	<p>ステンレスワール天井裏補強について、 建具詳細図(4)～(7)の縦断面詳細図と部分詳細図(10)のステンレスワール天井裏補強で2種類詳細の記載がありますが、建具詳細図(4)～(7)の縦断面詳細図で天井裏補強はH1500までと記載されています。ステンレスワールが設置される天井内のH寸法はH1500を超える為、部分詳細図(10)のステンレスワール天井裏補強の詳細を適用(建具詳細図(4)～(7)の縦断面詳細図は適用無し)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	宜しいです。
601	A-280 A-288	<p>TV(B) 壁:液晶モニター取付下地補強の鋼板の厚みについて、 下記の様に異なります。部分詳細図(13)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 部分詳細図(5) 壁:液晶モニター取付下地補強の特記事項より:PL-1.6</p> <p><input type="checkbox"/> 部分詳細図(13) 壁:液晶モニター取付下地補強:PL-2.3</p>	宜しいです。
602	A-280	<p>消火器ホルダー(壁埋込型)について、 メーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p>メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。</p> <p>ユニオン：UFB-1F-2740N-PWH</p>
603	A-241～275 A-285	<p>雑金物伏図の天吊モニター取付下地について、下記を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 天吊モニター取付下地は(A)W500xH300、(B)W1600xH1000と2種類記載がありますが、詳細は(A)(B)共に部分詳細図(10)の天井吊モニター取付金物:大型を適用と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/> 上記 天井吊モニター取付金物:大型のメーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p><input type="checkbox"/> 宜しいです。</p> <p><input type="checkbox"/> 製作金物です。</p>
604	A-124 A-281	<p>壁点検口のか所数について、 部分詳細図(6)の内壁:壁点検口で※雑金物伏図記載箇所に加え、壁掛け便器配管パッケージ245箇所分を見込むと記載がありますが、病院棟・別館棟・車寄せ庇3-1毎の数量の内訳を御指示下さい。</p>	<p>か所数は下記のとおりです。。現場で必要な場合は変更協議の対象とします。</p> <p>病院棟: 21箇所 別館棟: なし 車寄せ庇3-1: 1箇所</p>
605	A-282	<p>下記防煙垂壁について、 各々のメーカー名・品番を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> TS 可動防煙垂壁(巻取式)</p> <p><input type="checkbox"/> TM 可動防煙垂壁(回転式)</p> <p><input type="checkbox"/> TB シート式固定防煙垂壁(テション式)</p> <p><input type="checkbox"/> TF ガラス固定防煙垂壁</p>	<p>メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。</p> <p><input type="checkbox"/> 三和シャッター: BSM4</p> <p><input type="checkbox"/> 三和シャッター: BPA</p> <p><input type="checkbox"/> 三和シャッター: BTS</p> <p><input type="checkbox"/> 三和シャッター: 品番なし</p>
606	A-282	<p>TM 可動防煙垂壁(回転式)の取付下地金物について、 取付け枠C-38×12×1.6の取付ピッチを御指示下さい。</p>	500ピッチです。
607	K-001 K-002	<p>工事区分表(1)(2)について、下記を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 下記項目が建築工事となっておりますが、図面中に記載がありません。 不要と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁の埋め込み配管に対するひび割れ防止補強 ・配管等軸体貫通部・不要穴あけ部の穴埋め、止水処理 ・換気扇の取り付け枠(木枠) ・設備機器(ダクト・配管等)下の天井下地の吊りボルト支持及び補強 ・煙突(RC製) ・同上 煙道接続用スリーブ ・玄関出入口の床マット下の排水栓(仕上を含む) ・同上 排水管・排水金具・排水管及び接続 ・換気フード廻りに取り付ける幕板 ・浴槽(風呂釜と接続するもの) ・浴槽(シリート在来工法) ・電動式移動書架 ・床暖房部 床押え(嵩上げ)コンクリート、床仕上 ・店舗看板、サイン用 壁面内下地補強 ・避難器具 ・銀行等ATM 管理用建築物 ・銀行等ATM 管理用建具 <p>↓続く</p>	<p><input type="checkbox"/> 宜しいです。</p> <p>現場で必要な場合は変更協議の対象とします。</p>
		<p>↓続き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MRI装置 冷却設備配管室内外機渡りスリーブ 及び補強(必要な場合) (ヘリカルス放用配管等) ・リニアック 電源盤二次側配管用スリーブ* ・薬剤部 プレハブ保冷庫(室外機とも) ・リハビリテーション部 訓練器具 取付用補強金物(壁、天井共)、アンカーボルト <p><input type="checkbox"/> 上記必要な項目がある場合、棟毎及び項目毎に施工範囲・詳細等を御指示下さい。</p>	同上
		<病院棟>	
608	A-377	<p>本工事となる厨房機器について、 厨房機器リスト(1/2)で下記項目が本工事対象と記載がありますが、各々のメーカー名・品番を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> A-5. プレハブ冷凍庫</p> <p><input type="checkbox"/> A-7. プレハブ冷蔵庫</p> <p><input type="checkbox"/> C-23. チルドパンク1</p>	<p>メーカー指定はありませんが、積算上は下記メーカー、品番の同等品として計上しています。</p> <p><input type="checkbox"/> ホシザキ : PRF-26SS-3.93R/5.24F</p> <p><input type="checkbox"/> ホシザキ : PRF-26SS-3.93R/5.24F</p> <p><input type="checkbox"/> ホシザキ : PR-26SS-10.36</p>

609	A-378	厨房機器リット(2/2)の本工事対象となる機器について、下記を御指示下さい。 □D-20. フレームが対象となっておりますが、D-9. チルド・パンク2が 本工事対象とし、D-20. フレームは別途工事と考えて宜しいでしょうか。 □上記、D-9. チルド・パンク2のメカニズム・品番を御指示下さい。	□宜しいです。 □メーカー指定はありませんが、積算上は下記メーカー、品番の同等品として計上しています。 ホシザキ：PR-26SS-8.94
610	A-202 A-206	3階流し台(STL303)のか所数について、 3階家具キープラン図で14か所アロットされていますが、家具キープラン図のリスト欄 外に14→13と記載されている為、流し台(STL303)は13か所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(家具詳細図(1)のリストでも13か所となっております。)	宜しいです。
		<別館棟>	
611	K-120 K-122	放射線治療室の3. 天井ボウル取付用金具について、 (参考) 放射線治療室、CT室 天井伏図及び天井内架台詳細図で一部建築工事と記載がありますが、天井内架台詳細図の詳細で建築工事となる範囲・項目が不明です。3. 天井ボウル取付用金具で建築工事となる項目を具体的に御指示下さい。	下図のとおり、計上しています。 
612	K-118~122	放射線治療室及びCT室の工事区分表について、下記を御指示下さい。 □(参考) 放射線治療室、CT室、機器詳細図(1)の工事区分表(1)で下記 項目が本工事となっておりますが、(参考) 放射線治療室、CT室の 図面に記載がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。 ・7. 測定用給排水管(化粧ワ付)工事 ・8. 測定ケーブル用マス(化粧ワ付)、床埋め込み配管工事 ・12. 冷水装置用コンクリート基礎 ・14. 点滴ホールの手配、取付 □上記必要な項目がある場合、放射線治療室・CT室毎に施工範囲・詳細 等を御指示下さい。	□宜しいです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
		(共通仮設)	□一
613	積算数量書	敷鉄板、揚重機械等共通仮設工事費にある積み上げ項目は指定仮設と考え、実施工時計画の変更が生じた場合には増減協議対象と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
614	積算数量書	共通仮設費に仮囲い、ゲート、交通警備員に関しては「造成工事に含む」となっております。これらは今回「建築」の見積り対象外と考えてよろしかったでしょうか。	宜しいです。
		(構造)	
		<病院棟>	
615	指定明細書 P62	場所打ちコンクリートに於けるコンクリート材料について、高炉セメントB種 Fc-36+3N S=21となっておりますが沖縄北部地区に材料供給が存在しております。別館棟セメント品種同様に普通ポルトメントセメントで考えてよろしいでしょうか。ご指示ください。	宜しいです。 積算上は普通ポルトランドセメントで計上しています。
		(内部)	
		<病院棟>	
616	K-014	1階エントランスホール他壁仕上 摂石張について、 ボード面に接着張となりますが、2m以上の高さに設置する場合の剥落防止処理として、なましマジンス線が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	マジンス線は不要です。 接着剤+ビス止めで想定しています。
617	K-030~031 A-022~032	免震ピット側溝のW寸法について、 免震ピット平面図・1階平面図で側溝W600と記載がありますが、断面詳細図(1)~(9)ではX1~X13・Y1~Y1a通り間はW400、それ以外W600となっており、擁壁詳細図(1)~(2)ではW435・W635・W585等、使い分けが多数あります。側溝のW寸法の使い分けは断面詳細図(1)~(9)のX1~X13・Y1~Y1a通り間はW400、それ以外W600と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
618	指定明細書 P200	4F陰圧個室等 ニットシャット W2700 x D1200 とあります、W2700の該当品が見当たらなくて図面寸法からはW1800ではないかと思われます。特注品となるのか、既製品であれば参考品番等をご指示ください。	1216の既製品で、計上しています。メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。 積水ホームテクノ：KGSB2016-NA-1216-G2
		(建具)	
		<共通>	
619	A-004 A-193 A-194	アルミ製建具の耐風圧性能について、下記を御指示下さい。 □建築工事特記仕様書(その4)の16建工具事で耐風圧性: 4500Paとあります、建具詳細図(1)でAW-506の耐風圧性が一般部5838Paと記載があります。 特記無きアルミ建具の耐風圧性は4500Paとし、AW-506以外に耐風圧性: 一般部5838Paが必要な建具がある場合、該当建具符号を御指示下さい。 □アルミガラスの耐風圧性は建具詳細図(2)に記載のある一般部: 5979Paと考えて宜しいでしょうか。	□500年再現として耐風圧の設定をしています。 各階の耐風圧は下記のとおりです。 1階: 4230Pa、2階: 4827Pa、 3階: 5270Pa、4階: 5521Pa、 5階: 5702Pa、6階: 5838Pa □宜しいです。
620	積算数量書(参考)P119	外部鋼製建具について、 積算数量書(参考)より耐風圧性:S-5が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
621	A-155	押引表示について、建具共通事項の一般共通事項に5. 両引き戸の押引表示は特記なき限り必要に応じて設置すると記載がありますが、該当建具を御指示下さい。	該当なしです。 現場で必要な場合は、変更協議の対象とします。
		<病院棟>	
622	A-172	SD-335について、 建具表(14)の備考欄に順位調整器と記載がありますが、片開き戸の為、不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
623	A-165	HD-203の扉形状について、 建具表(8)(2階-3)(病院棟)で、下記の様に異なります。型式欄を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □型式欄: 自閉式片引きハガード戸(2連) □姿図: 自閉式片引きハガード戸(1連)	宜しいです。
624	A-173	HD-338の扉形状について、 建具表(15)(3階-3)(病院棟)で、下記の様に異なります。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □型式欄: 自閉式片引きハガード戸(2連) □姿図: 自閉式片引きハガード戸(1連)	宜しいです。
		(構造)	

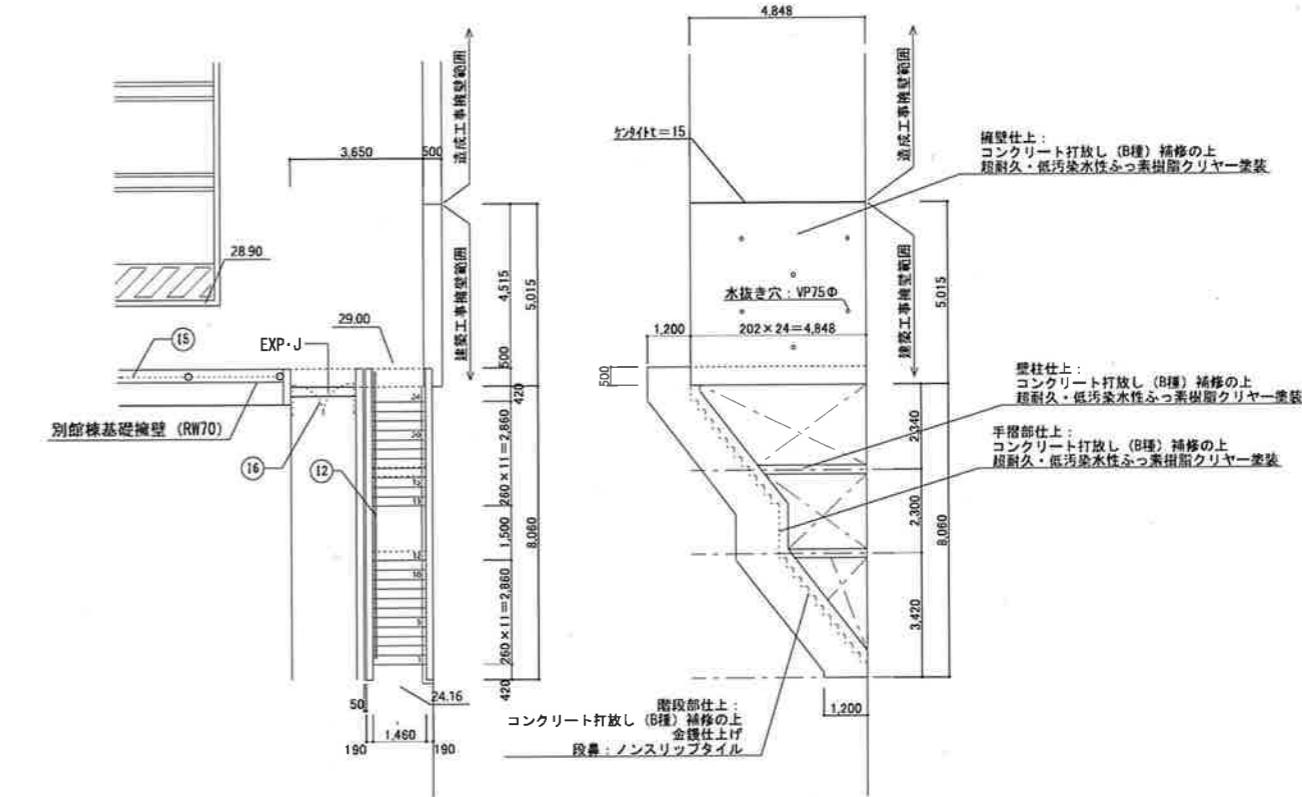
		<病院棟>	
625	S-14・S-15K-030・K031図	免震工事において、竣工時検査費及び地震観測装置(ケガキ板)の計上先がありません。竣工時検査費は、各免震装置単価に含むと考えてよろしいでしょうか。地震観測装置(ケガキ板)は、計上先をご指示ください。	検査費用、ケガキ板費用は計上しておりません。現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
		(昇降機)	
626	A-337 昇降機監視盤意匠図	昇降機設備図において昇降機監視盤がありますが、積算数量書の細目内訳に記載がありません。監視盤の計上先をご指示ください。	昇降機本体（メーカー見積り）に含まれています。
		(共通仮設費)	
627	A-002 積算数量書	図面特記では6か所分のモルタルを指定されていますが、積算数量書には3か所分の計上しか無いように見えます。積算数量書記載の3か所のみが対象と考えてよろしかったでしょうか。	宜しいです。
628	A-002 積算数量書	今回現場説明書や図面特記には「快適ト化」「情報共用システム」「監督員事務所」が該当となっておりますが、積算数量書には共通仮設費には積み上がってきておりません。これらは率対象となるのでしょうか。	「快適ト化」「情報共用システム」は、現場で必要な場合は変更協議の対象とします。監督事務所は共通仮設費率に含みます。
		(意匠)	
629	K-048～052 積算数量書	手洗装置について図面の工事区分表では本体及び取付工事は建築工事とありますが積算数量書には該当する項目が見当たりません。今回見積からは対象外と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
630	A-167	SW-207～210の上げ窓について、建具表でモール製と記載がありますが、どの建具専門業者よりモール製での専用部品が廃番となり製作対応不可と返答がありました。モール製に変更してもよろしいでしょうか。	SW-207～210の建具は無しです。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
631	A-165他 A-330	軽量鋼製鉛建具について、建具表で仕上が化粧鋼板と記載がありますが、どの建具専門業者より化粧鋼板での製作対応が不可と返答がありました。仕上を焼付塗装に変更してもよろしいでしょうか。	積算上は塗装の計上をしておりません。 現場で必要な場合は変更協議の対象とします。
632	積算数量書(参考) 建築工事細目別内訳 屋外附帯 P464 G-001～012	コンクリート擁壁(Y1～Y4)の範囲及び詳細が不明です。階段共となつていまですが、階段形状・範囲が不明です。擁壁・階段範囲及び詳細を御指示ください。	下記の資料によります。 別紙3（外構階段・擁壁詳細図）
633	A-004	<p>特記仕様書16、建具 ③、アルミニウム製建具 (1)建具の性能等に、水密性 W-5 1000pa×3h と記載があります。その場合1社しか対応が出来ません。下図のJIS A 1517の試験に沿った水密性能1000paの商品で宜しいでしょうか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>▶ 試験条件について (JIS) JISの散水水量は、10分間降雨量のデータを元に設定されている。</p> <p>● 建具の水密性試験方法 JIS A 1517に、建具の水密性試験方法が規定されています。試験方法は、建具の水密性試験装置には噴嘴を付け、1分間当たる4L/m²の水を噴射し、圧力を10分間保つ。その後にキャップアームの漏水状況を観察します。</p> <p>[試験状態図]  </p> <p>1分間当たり4L/m²は、10分間あたりの最大降水量40mmという記録があるため、1分間あたりに換算したところ4L/m²になることから、採用されたと書かれています。(建材技術センターHPより)</p> </div>	宜しいです。 現場で必要な場合は、変更協議の対象とします。
634	A-155	建具共通事項 備考に、外部ガラリは全て防水ガラリとし、特記なし限り「プログレスAN：AM-W40R(脱着羽根型)同等品」とする。と、記載がありますが、他社同等品でもよろしいでしょうか？	宜しいです。
635	数量書 P277	数量書 P277 塗装に、UC塗りとありますが、UC塗りはウレタン樹脂ワニス塗り(木部のニス塗りのことになると思いますが、下地がけい酸カルシウム板面 工程B種(一般)となっています。 下地は木部と考えてよろしいでしょうか？	積算数量書(参考)が正です。 現場で必要な場合は、変更協議の対象とします。
636	K-045～048、072～085	手術室空調工事は仕様書、区分表の通り、主に建築工事下の手術室工事にて対応との認識で宜しかったでしょうか？	工事区分表に記載の吹出し口等の設置は建築工事です。 ダクトの接続は別途機械設備工事です。
637	数量書	内装で化粧ケイカルの詳細・メーカー等・色をご教授下さい	メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。 ニチアス：アスラックス200R標準色 t6.0
638	数量書	内装で下り見切り アルミ・アルマイド W10/25×D26 コ型の詳細をご教授下さい	メーカー指定はありませんが、積算上は下記のメーカー、品番の同等品として計上しています。 創建：アルミA型22
639	数量書 P209	数量書 P209 病院棟 ユニット及びその他 大口径気送管設備 1式(A-475、482図)とありますが、内容が確認できません。 数量をご教授下さい	図面番号A-368～A-375に記載が正です。
640	造成1期工事 24-2	建築工事の現場乗り込みは、公立沖縄北部医療センター敷地造成工事(1期工事)設計図 図面番号24-2の状態と考えてよろしいでしょうか。	敷地造成工事の図面番号24-2は、造成工事完成時点を示しています。 現場にて相互の打合せ、調整を図りながらの工事となります。
641	入札説明書P1ア (ア) 工程管理について	別記様式4-1工程表について、工期の記載がございませんが、工期の指定をお願いできますでしょうか。	予定期工は契約日の翌日から1,095日間です。
642	数量書 P59 A-380～394	数量書 P59 磁気探査 建築工事分 1式とあり、磁気探査の図面からは正確な数量が算出できませんので、数量をご教授下さい	磁気探査の積算数量(参考)は、下記のとおりです。 ボーリング 25,467m 鉛直探査 22,835m 測点設定 5,265点
643		病院棟のピットですが、天井のエボキシ防食を行わないといけないと思われますが、天井の数量がありません。必要ではないのでしょうか？必要であれば、数量をご教授下さい	積算数量書(参考)が正です。 現場で必要な場合は、変更協議の対象とします。
644		断面詳細部の方で、地下外壁防水がY-2工法となっておりますが、Y-1工法ではないでしょうか？	Y-1工法です。
645		地下外壁防水のY-1工法防水の数量がほとんど入ってないようですが、記載漏れでしょうか？ また、Y-1工法の場合、保護プロテクター6mmが必要かと思われます。御指示下さい。	積算数量書(参考)が正です。 現場で必要な場合は、変更協議の対象とします。
646	A-178～	建具符号：AW-401、401a、402、402a、501a、502a、601、601aの数量が数量書と建具表で相違があります。どちらを正と考えて宜しいでしょうか？	積算数量書(参考)が正です。 現場で必要な場合は、変更協議の対象とします。

647	A-178	建具符号AW-412が建具表に記載がありますが、数量書には記載がありません。どちらを正と考えて宜しいでしょうか？	積算数量書（参考）が正です。 現場で必要な場合は、変更協議の対象とします。
648	A-184～	建具符号AW-504、504a、604、604aが建具表に記載がありますが、数量書には記載がありません。どちらを正と考えて宜しいでしょうか？	積算数量書（参考）が正です。 現場で必要な場合は、変更協議の対象とします。
649		積算数量書 細目別内訳 69 病院棟 型枠 車体 の「殺し型枠」の詳細を御指示下さい。	使用場所については、2階Y12通りより北のMRI搬入通路の下部です。
650	S-58, 124	床版リストの備考欄に鉄筋トラス付捨て型枠床版の表記がありますが、使用範囲、数量を御指示下さい。	質問番号1の回答と同様です。
651	A-002	土工事、杭地業工事の建設発生土処分は構内敷均として宜しいでしょうか。また指定場所を御指示下さい。	宜しいです。敷地造成工事の施工者等と調整のうえ決定します。
652	S-01	5節4.5.4 場所打ち杭コンクリートに高炉セメントの指示がありますが、県内の流通が無い為、普通ポルトランドセメントとして宜しいでしょうか。	宜しいです。
653	S-16、S-50	構造図【S-16 免震構造特記仕様書(3)】の使用材料表と、【S-50 免震材料リスト(2)】のアンカー要領図に記載されている長ナットの材質が異なっております。 どちらの材料を正として宜しいでしょうか。	SS400が正です。
654	数量書 P464	屋外附帯 囲障に、Y1～Y4コンクリート擁壁がありますが、図面G-001～005にはE1～E4の記載があります。EをYと読み替えて宜しいでしょうか？また、詳細図が無いので、数量が不明です。 数量をご教授ください	下記の資料によります。 別紙3（外構階段・擁壁詳細図）
655	数量書 P458	数量書P458 屋外附帯 構内舗装に、直接仮設(構内舗装) 11, 041 m ² とありますが、仕様が不明です。 クローケーレーン等の走行路、搬入車両の走行路等があるので、仕様をご指示下さい。	県単価より計上しています。

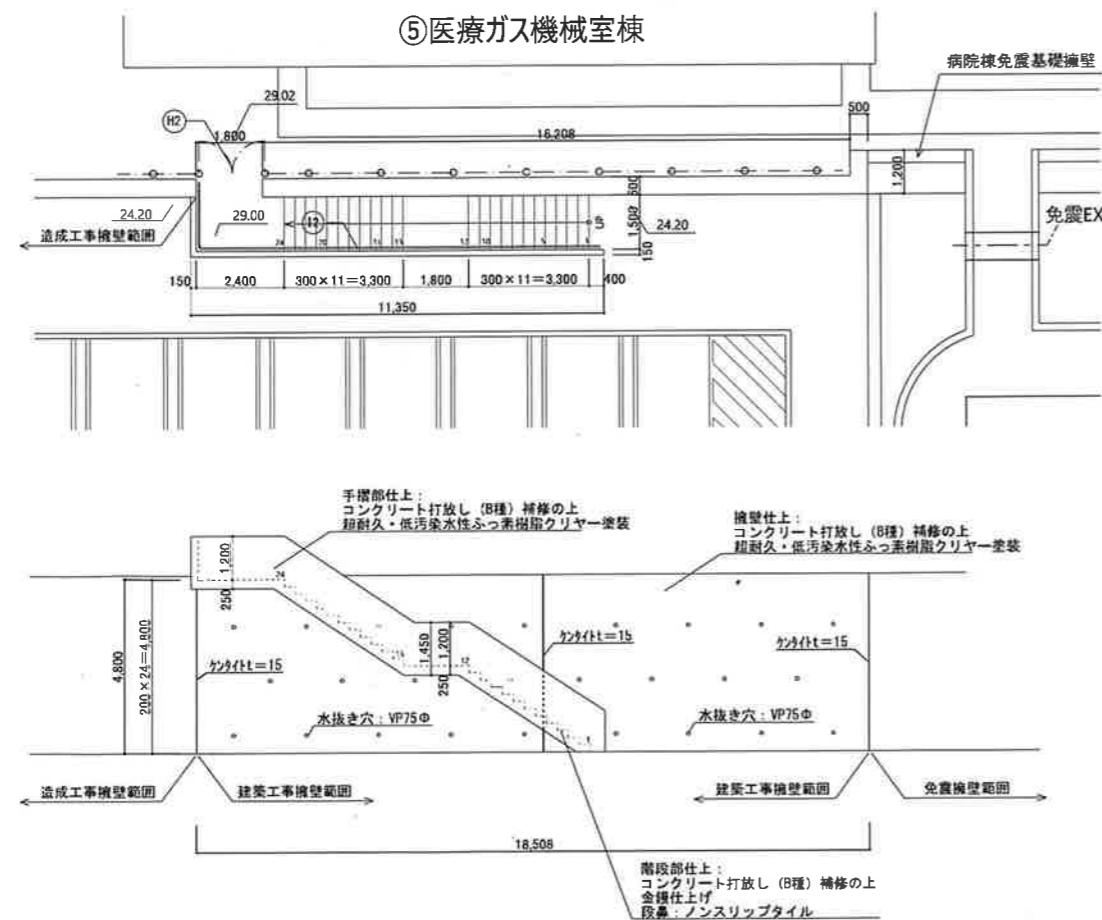
標壁Y-



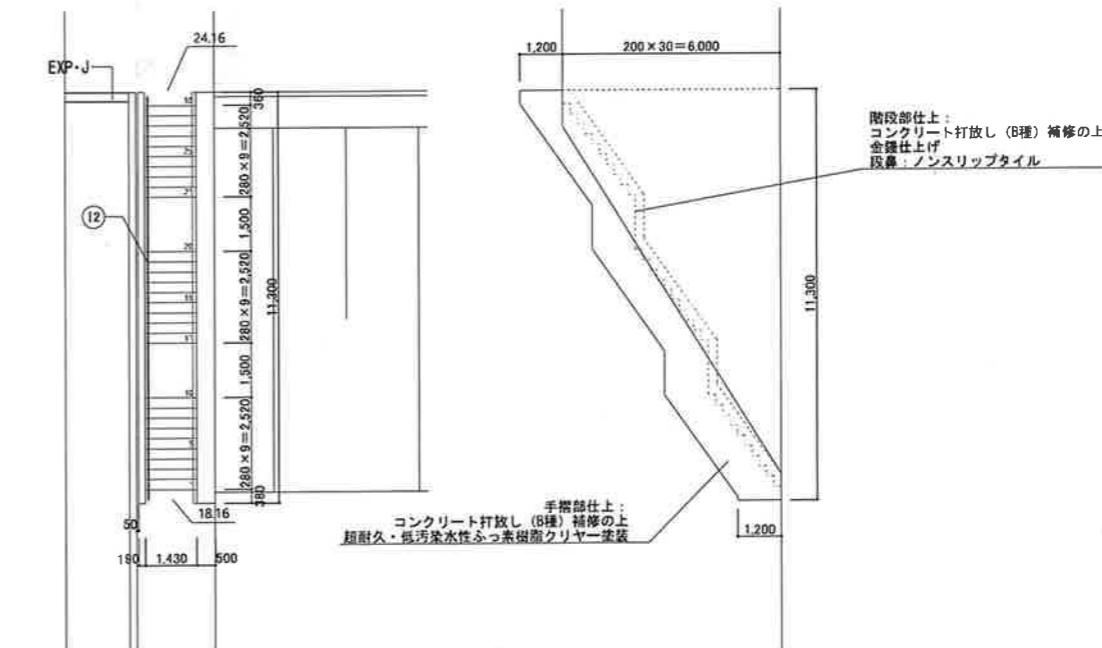
牆壁Y



摘要



璇壁



工事名称 工事場所 発注機関 工事年度 摘要 監理建築士 設計 製図 後印	公立沖縄北部医療センター新築工事			面積名称	外構階段・擁壁詳細図		
	沖縄県名護市大北1丁目15-9			縮尺	【A1】1/100 【A3】1/200	面積番号	A - 000
	沖縄県北部医療組合			JV名称	内藤・ARG・設備研究所共同体		
	令和 7 年度			代表企業	株式会社内藤建築事務所	登録番号	福岡県知事登録 第 1-1235 号
				所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目14-16		
	田山 剛			-監理建築士	田山 剛	登録番号	登録第310062号
	末吉 雄太郎			-監理建築士 末吉 雄太郎	末吉 雄太郎	登録番号	登録第355522号 第9280号
	丸山 茂義			-監理建築士 丸山 茂義	丸山 茂義	登録番号	登録第173320号 第1058号